

浅井湯田地域づくり協議会

事務局 湯田まちづくりセンター内 TEL 0749 (56) 1029 / Fax 0749 (74) 1427

メールアドレス azaiyutatiiki@zd.ztv.ne.jp

『湯田地域 結YUIの会』の活動の3本柱

生活者支援

- ・高齢者支援
- ・児童の生活支援
- ・お父さん・お母さんの育児支援



学校支援

- ・ふるさと学習や地域の宝物探し
- ・学校の環境整備
- ・学校行事への支援



自治会支援

- ・自治会の環境整備
- ・自治会と自治会をつなぐ活動
- ・防災活動の連携



左の図は様々な方面への支援を示す図ですが、「お互いが困った時に支えあう・助け合うまち湯田」をめざしています。また、十分に地域住民の奥の方に知られていないこともあり、今後具体的な体制づくりが必要です。その取り組みの一部を紹介しましょう。

湯田地域 結(YUI)の会の取り組み

昨年度より生活支援の取り組みを様々な形で実施してきました。まだ試行錯誤しながらの段階ですが、その一部を紹介させていただきます。

① 育児支援 子どもの居場所

湯田キッズクラブ (学童)

長期休暇中の保護者応援第二弾「冬休み湯田キッズクラブ」を十二月、一月の六日間実施しました。

私たちの信条は、だれにも指示されず、子ども達が創り上げる、子どものための居場所づくり。



【ハンコづくり】



【おやつづくり】

今回も参加した子ども達は、とても楽しく毎日を過ごしました。

特に今年の冬は雪が多く降り、子ども達は雪遊びに大夢中。滑り台を作り、キャーキヤー、ワーワーのすべりんこ。

かまくら作って、中で癒し時間。そして二手に分かれて雪合戦と、大いに雪と戯れました。



【雪遊びの様子】

このお楽しみ時間に重要な存在が、中学生や高校生のサポーター。本当に献身的に子ども達の世話をしてくれ、遊び相手になってくれました。私たちにとって中高生サポーターの存在は頼もしい限りです。

② 学校支援

通学路の安全・安心を確保するため、まちづくりセンターに除雪機を設置

長浜市の「安全・安心のまちづくり推進事業」で今年度、家庭用の除雪機を購入しました。



ご協力がいただける方はご連絡ください



【講習会の様子】

地域づくり協議会の運営委員の方を対象に柏本所長から操作講習会を実施していただきました。来冬に向けて小中学校付近の通学路の除雪ができる体制を整備していきたいと考えています。

③ 生活者支援

お市ちゃんタクシーと
買い物支援

旧浅井地域の移動に関しては長浜市の支援を受けて利用料金が三百円で民間会社が交通システムを運行されています。決められた自治会内の停留所から医療機関や買い物に利用できます。

たとえば **お市ちゃんタクシーの利用**
～通院や買い物に活用できる地域の資源として普及していく～

次に買い物に関しては、湯田地域には個人商店も有り、食品などを宅配していただけるお店もあります。

【お市ちゃんタクシー利用の仕組み】

部会活動紹介

にぎやかに

手作りピザづくり

「親子料理教室」を開催

健康福祉部会では十一月二十八日に湯田まちづくりセンターにおいて、手作りピザ、親子料理教室を開催しました。



【ピザづくりの様子】



【手作りピザ焼き機】



三十三名と多くの親子の参加をいただき、思い思いのトッピングをして、調理室のレンジの他、屋外の手づくりピザ焼き機を使っ

おいしそうなにおいが立ち込める中、当日は天気も良く屋外で感染対策をしながら焼きあがった熱々のピザをいただきました。



【外で食べた焼きたてピザのお味は】

非常にわかりやすく、 戦国時代の女性を紹介 「歴史講演会」の開催

教育文化部会では、十二月十九日(日)「やさしい歴史講演会」を内保町の暮らしギャラリーふくらの杜にて開催しました。

この講演会は、区民の皆様へ学区の歴史や文化にふれる機会を設けることを目的に開催したものです。



【講演会の様子】



【福井館長】

また、民間の会社(平和堂等)が買い物支援として自宅に商品配達の手配をサポートをされています。どうしても買いたい物ができないという方には便利なサービスですので利用もご検討されてはどうでしょうか。

結 (YUI) の会の 登録者を募っています

すでに全戸配布のチラシ等でお知らせしておりますが、浅井湯田地域づくり協議会では「お互いさまのまちづくり」の趣旨に賛同し、自分のできること、やりたいことを活かして活動をしていただける方を募集しております。

ご協力いただける方は、是非この広報の標題に記載されている連絡先にお声かけ下さい。



【登録募集のチラシ】

戦国時代に大活躍した女性「昌安見久尼」の話を中心に、当時の女性の風貌や風習、当地にゆかりのある女性についての紹介も交えながら分かりやすく講話いただき、小学生から大人まで定員十五名を超える方々が、話に熱心に耳を傾けておられました。



【講演会資料より (□が女性)】



【小谷城落城の1シーン】

今後は、湯田学区の各町を訪れ、お話を聞いたり、史跡を見学したりする「やさしい歴史講演会(各まち探訪編)」の開催を予定しています。『ご期待ください!』

飛び出し坊やを見かけたら 車のスピード減速を

安全環境部会では今年度、長浜市の安全・安心のまちづくり推進事業で飛び出し坊やを製作し、希望された自治会に十七基配布させていただきました。

この看板を見かけたら、車を運転されている方は子どもたちに心遣いをお願いします。



【湯田小学校前に設置された飛び出し坊や】



【自治会内に設置された飛び出し坊や】



将棋教室

三月五日、スタッフ四人の支援のもと、十五名の豆棋士が「お願いします！」のあいさつから始め、それぞれの対局相手を決めて前半戦、中休み、後半戦と対局しました。

対局中は集中して取り組む姿勢と中休みにはカラムやゲームなどして楽しく過ごし、笑顔もたくさん見られました。



【みんな真剣です】

年間を通して「異年齢の交流」を中心にみんながそれぞれに成長しています。今後も地域の子どもたちの「いきたい場所」になるようにと願っています。



【ウーン次の一手は・・・】

まちづくりセンター 連携次世代育成事業の活動

イラスト倶楽部で オリジナルボールペンづくり

三月五日、赤田先生のご指導により、十五名の参加者がみんな好きな絵をキット台紙に書いて色鉛筆やマジック、シールを使って自分好みに仕上げました。本体に紙を巻き付けて絵クリアカバーを重ねることで素敵なオリジナルボールペンを作りました。



【オリジナルボールペンづくり】



【出来上がったオリジナルボールペン】

編集後記

今年の冬は思いの外、大雪に見舞われました。最近の暖冬の傾向に大丈夫だろうと高を括っていた方もおられたのではないのでしょうか。

災害の備えとして、除雪や雪下ろしの対策も普段から考えておきたいですね。



屋根から落ちた雪で湯田まちづくりセンター調理室東側の窓が塞がれた様子